

高1・2年生の皆さんへ

委員に聞いた高1・2年生の過ごし方



Kさんの場合
学部：SDS学部
塾なし・中高一貫校出身

高1・2年の時は部活や行事を指揮する立場に回ったり、授業の一環としてさまざまなプロジェクトに参加したりすることが多く、かなり忙しかったので、塾には通っていませんでした。周りでは塾に行く人が増え、演習量の差に不安を感じることもありましたが、学校の定期試験には塾通いの人に負けない点数を取れるくらいしっかり対策して臨んでいました。定期試験対策以外の勉強としては、英語が苦手だったので英単語帳を使っていました。英単語を1日100語覚えるなど、自分のペースに合わせて計画を立てて勉強していました。最低限学校の進度についていけるように勉強し、残りの時間は遊びや部活など自分のやりたいことをしていました。短い高校生活を楽しむのが一番だと思います。

先輩たちの声

後悔していること

- ・リスニングを習慣づけできなかった。
- ・社会科目が楽しかったため、伸びるのに時間がかかる英語、数学より優先して勉強してしまった。
- ・英単語、英文法などの英語の基礎を固められなかった。
- ・長期休みにあまり勉強できず、せっかくの自習できる時間を有効活用できなかった。

アドバイス

- ・学校や塾で学力が同じまたは少し上の友人を見つけて、競い合うことでモチベーションを維持しましょう。
- ・得意科目はどんどん先に進めて自分の武器にできるようにしましょう。
- ・志望校は高めに設定しましょう。
- ・少しずつ勉強時間を増やして長時間机に向かうことへの抵抗感をなくしましょう。



Yさんの場合
学部：社会学部
塾あり・中高一貫校出身

高1の4月から英語の塾に通い始めました。このころは受験のための勉強というより、英語をたくさん読んだり話したりすることがメインでした。高2からは、その塾で受験対策の講座を取りました。早いうちから英語をしっかり勉強しておいたため、社会学部で配点の高い英語を高2のうちにほぼ完成させることができ、心強かったですし、高3からは他の科目に時間を割くことができました。部活や行事の塾との両立は大変でしたが、塾で取る講座は最低限にして高2までは部活や行事に全力で取り組むようにしていました。高2までは長期休みに塾の講習は一切取らず、英語以外の科目は学校の授業に主軸を置いて勉強していました。高校生活はしっかりと楽しむべきだと思うので、自分に必要なことを考えて、塾などを上手に利用していくことが大切だと思います。

アンケート

Q. 塾にはいつから通っていましたか？

